名称		みやまかんのんどう <b>深山観音堂</b>										
エリア		長井市		飯豊町	•	白鷹町		小国町				
概  要	★国指定重要文化財として有名な観音寺観音堂、通称、深山観音堂です。  深山観音は、置賜三十三観音中第八番目の札所になっています。元来この堂は、阿弥陀堂として建てられたものでしたが、本尊の千手観音をここに安置してから、観音堂と呼ばれるようなりました。創建年代は不明ですが、堂宇は解体修理の時に室町時代後期の建造と判明しました。ご本尊の千手観音座像は平安時代の作と推定されています。  観音寺観音堂(深山観音堂)は、山形県最古の建造物で貴重な文化遺産です。国指定重要文化財にもなっています。											
所 在 地	地 西置賜郡白鷹町大字深山、深山観音堂				堂	Googleマップで 位置表示(学						
交通情報	フラワー長井線 荒砥駅から約5.7kmです。車で約12分です。 カーナビでは☞「深山観音堂」で検索											
問合せ	白鷹町観光協会 Tol 0238-86-0086						駐車場	角	10 台	無		
U R L	http:	//www.sgic.jp/	/kank	κο/		<b>愛</b> クリ:	ックで	移動				





## 深山観音堂



概 要

No



概 要 No 2

